

宇佐市民図書館だより



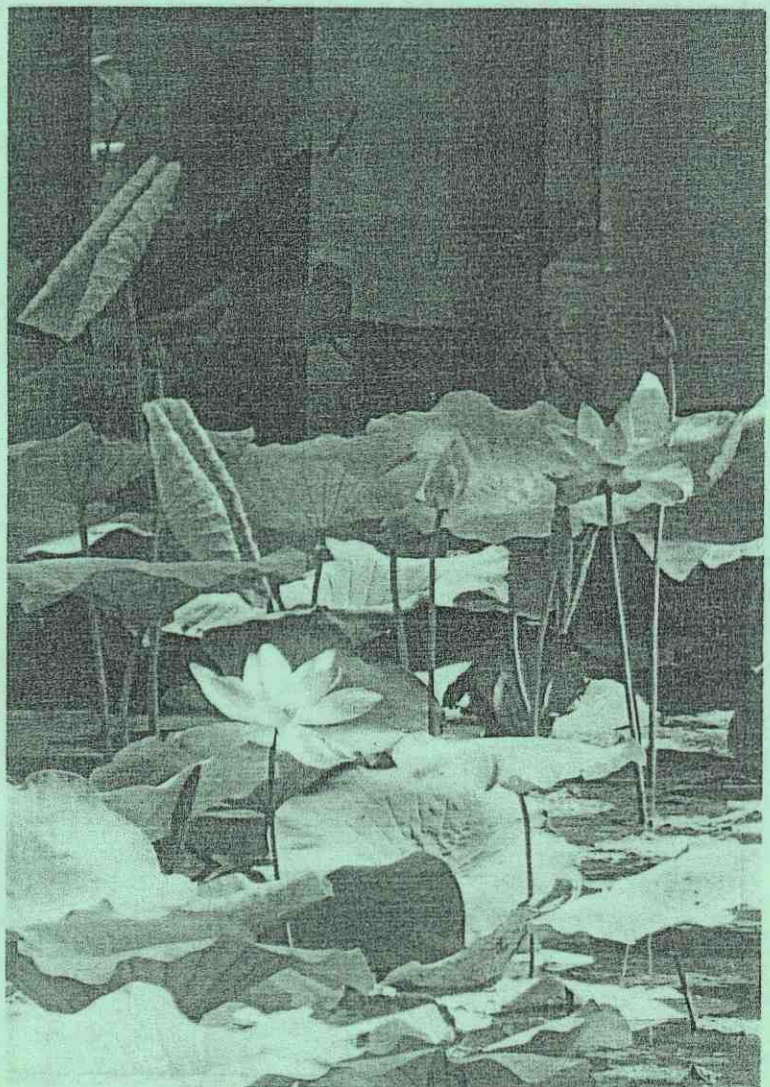
みんなと

よむぞう

図書館とボランティア

夏休みの宇佐市民図書館は、今年も土日・平日を問わず、多くの人たちで賑わった。この期間中に司書を目指す大学生が実習をおこなった▶貸出・返却・書架整理といった図書館の通常業務はもちろんであるが、資料の整理や登録、他館や分館との資料のやり取り、傷んだ資料の修理、学校に出向いてのブックトークや自動車図書館の業務など多くを体験してもらった▶中でも図書館ボランティアについての関心が強かったようで、毎週木曜日に活動する「図書整理」ボランティアのみなさんの修理技術や手際のよさには驚いていた。また、おはなし会などを行う「よみきかせ」ボランティアは4つのグループがあり、定期的な活動のほか研修にも力を注いでいることを学んだ▶「宅配」ボランティアのお一人に話を聞く機会もあった。視覚障害をもつ利用者に資料を届けているそのボランティアさんは「利用者の要望に十分お応えできているのだろうか」と、いつも不安になるという。しかし、資料を持っていくたびに感謝されて元気になるし、何より人と接することで自分が多くを学ぶのだと話していた。みずからの生涯学習の一環としてボランティア活動を続ける、という姿勢に実習生はとても感動したといい、十日間の実習を終えた▶ボランティアのみなさんの活動には、本に対する気持ちや図書館に対する期待が込められていることを忘れてはならない。

- 図書館の夏休み教室 (2)
- 実習生・研修生が来ました／図書整理日の作業 (3)
- 特集・別府大学司書補受講生がみた宇佐図書館 (4)(5)
- ギャラリー「宇佐の生き物標本・写真」展の感想集 (6)
- 図書館ボランティア募集 (7)



宇佐ん宝さがしフォトコンテスト入賞作品5
「神の池の古代蓮」(宇佐神宮) 桑原弘治さんの作品

只今、図書館ボランティアの募集中! 宇佐市民図書館

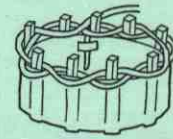
図書館の夏休み教室 8/5(水)・7(金)

今年も市内の小学5・6年生を対象にした、「夏休み教室」を開催しました。今年の教室では「昆虫クラフト」と「エコたわし」作りを行いました。最初は、みんな緊張している様子でしたが、まわりの人とも友達になり、楽しく過ごしました。

本物みたいだあ！ 昆虫クラフト



地球にやさしい エコたわし！



「昆虫クラフト」は、シュロの葉を使ってバッタを作りました。この日の講師は、大分県青少年育成アドバイザ協議会の永田秀忠さんと大塚浩太郎さんのお二人です。先生方は、まず子ども達の緊張をほぐすために簡単なゲームをしてくれました。続いて自己紹介をし、いよいよバッタづくりに入りました。

お二人は、始まる前に見本となるバッタを作っており、それを見たみんなは意欲満々です。シュロの葉の中央にあるスジを境に葉をさいて、片方ずつ折り曲げて織っていくと胴体ができます。それに触覚や長い足をつけ、本物と見間違えうほどのバッタができあがりました。早くできた人は2匹目、3匹目にも挑戦。最後に先生方は、ストローを使って(同じ織り方)エビも作ってくれ、みんなは驚きでした。

用意する物は、牛乳パックと割りばし7膳、アクリル毛糸、ビニールテープです。まず、織り機を作るため、牛乳パックを高さ8センチに切り、底を切り抜きます。底は、ふちを1センチ残して切り抜くと丈夫になります。

次に10センチに切りそろえた割りばしを牛乳パックのまわりに13本(奇数3・3・3・4)立て、テープで固定します。牛乳パックの上に飛び出た割りばしの間に毛糸を交互にかけていくとたわしが編めます。みんな最初はむずかしそうでしたが、図書館の人たちに指導してもらい、すぐに上手に編めるようになりました。このたわしを使うと洗剤がほとんどいりません。地球にやさしく(エコノミー)、経費も節減できる(エコノミー)、まさに「エコたわし」です。



エコたわし作り



昆虫クラフト作り

郷土スペース通信 二五

雑誌『LIFE work』⑦
「図書館エヴォリユーション」

アートコミュニケーション社発行の芸術誌『LIFE work』(第7号)に宇佐市民図書館がとりあげられた。今号の特集は「大型、モダン、ハイブリッド化する図書館エヴォリユーション」。「ここでは、図書館としての機能や所蔵点数、専門分野の特化など、『中身』よりも、建築物としての魅力や大きさを重視してとりあげてみた」とある。

宇佐市民図書館については「自然の中の図書館が宇佐市民の読書を弾ませる」のキャッチフレーズで、見開き2ページに大きく写真を盛り込み、「静かな空間は静かな読書を生むだけに止らず、積極的に知識を渴望させてくれる。静けさの中にダイナミックな知識の奔流を見出すことができる空間なのだ」と解説。

とりあげられた図書館はほかに、北広島市、石狩市民、弘前市立弘前、盛岡大学、国際教養大学、ゆうき、市川市中央、富里市立、国際子ども、首都大学東京図書館情報センター、明治大学中央、掛川市立、碧南市民、国会関西館、福井県立、別子銅山記念、福岡市総合、嘉麻市立山田、伊万里市民、恵庭市立の各図書館。(平成21年7月17日発行)

『大変さやりがい』

図書館実習

土岐 彩夏

10日間の実習でしたが、学校で学ぶことと実際に図書館で人と接しながら学ぶこととは何もかもが異なり、たくさんものを得ることができたと思います。初めてのことで右も左もわからなかった私に図書館の方々は丁寧に一つひとつ教えて下さり、短期間の間に多くの図書館業務を経験させていただき、身に付いたことも多いと感じています。



本の修理も大切な作業だと学びました。

今回、実際に働く現場で司書という仕事の大変さやりがいを知ることができました。働く時に必要な基礎的なこと、利用者の方に気を配る

など大切なことを学びました。実習中に学んだことをこれから先に活かしたいです。貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。

『知らないことばかり』

インターンシップ

異 美裕

毎回本を拭いていること、郷土スペースの意義、クイズを織り込んだブックトーク、装備や図書整理のボランティア、利用者のリクエストを取り入れた選書会議、図書館間での本の貸し借りをしていることなど、図書館をよく利用している方も知らないのではないかと思います。

ほんの森号は初めて見たので私が小さい時にもあればよかったのに、と羨ましくも思いました。返却カウンターは、ただ単純にバーコードを読み込むだけだと思っていたら、割れや破損・予約の有無の確認など、思っていた以上に大変でした。貸出のカウンターも覚えなければいけないことが多くて、頭がぐちゃぐちゃになってしまいました。図書館は予想していたよりはるかに重労働でしたが、職員のみなさんのおかげで安心して6日間終わることができました。ありがとうございました。

安心・安全と
快適のために

図書整理日

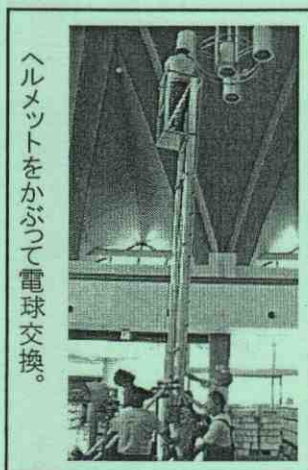


水圧・ホース、正常。

図書館では月に一回の図書整理日に、開館中はできない作業を行っています。

7月は警報システムの点検や、火災時の訓練の一環として、ホースの確認や放水訓練を行いました。

開館11年目を迎えて「長持ちする」一般開架の電球がとうとう切れてしまったため、8月はウサノピアから高所用のはしごを借り、職員による電球交換をしました。机・イスを移動させつつ、男性職員総掛かりで安全対策を講じながら、開館以来初の電球交換が無事終了しました。



ヘルメットをかぶって電球交換。

こどもスペースだより 121

朝夕が涼しくなってきました。動物の毛も、冬毛になり始めますね。まだ早い？ そんなことに気がつくあなたは、動物が好きな人ですね。9月末には動物愛護週間があります。絵本展示は「動物を大切に！」です。いろいろな動物の本を集めます。

特設展示は「おじいちゃん、おばあちゃんの本」。

おてがみありがとう

4人、うるさくて、本をみっばなしで、ハイチュをたべて、たべかすをすてていました。そしてうるさかったです。なんかいかおこられていました。でもうるさかったです。もうこないでほしいです。

図書館から

図書館でさわいだり、本をたいせつにしなかったり、食べ物を食べたりはやめてほしいですね。図書館もとてもこまっています。でも、図書館を使わないと、そういうことを知らない人もいます。図書館にきて、だんだんおぼえてほしいですね。

別府大学司書補講習受講生の図書館見学記から 図書館は楽しくはなる

別府大学で開催されている夏の司書補講習の受講生40名が
8月11日、宇佐市民図書館を見学しました。
見学後のレポートのなかから、感想の一部を紹介します。

館内のデザイン

ぐるりと館内を見渡して、天井の造りや色づかいが目にとまった。天井は、宇佐神宮の本殿、色は古文書を保存するための柿渋の色、そして庭のロールケーキ……ではなくオブジェは、巻物のイメージだそう。この建物をデザイン設計した方は、どれほど宇佐と宇佐の歴史を愛しく思っているかが伺えた。昨今の日本では、自国の文化や古来のものに触れる機会や学ぼうとする意識が希薄になってきたと思う。私は建物や内部に注目してみても、もっとも自分の国について学習を重ねようと思った。

ふるさとの新聞記事

私の地元にも市民図書館がありますが、入口を入ると展示があります。ポスターを貼っているだけで、自分が住んでいる市の新聞記事などは貼っていません。「こんなことがあったよ」と新聞の切抜きで、マーカーペンなどでひいてみると、市民の方々もまたひとつ情報がふえてよいな

と思いました。

マナーアップ

あちこちにマナーのことを書いたポスターが貼られており、図書館だよりもマナーアップの呼びかけがなされていた。図書館に限らず、言われたり、指摘されなければマナーを守れない人もいて、情けない思いをすることがある。たぶんこの図書館でも大多数の利用者はきちんとルールを守る人々だと思いが、なかにはちよつと考えれば分かるはずの迷惑行為をする人もいるだろう。

そうだんカウンター

嬉しいのが、「そうだんコーナー」である。図書館で何か聞きたいことがあっても、職員さんたちは何かと忙しそう、声をかけづらいもので、「そうだんカウンター」が貸出・返却カウンターとは別に独立しているのがありがたい。

こどもスペースと ヤングコーナー

こどもスペースとヤングコーナーが充実していたように思う。こどもスペースでは、紙芝居の豊富さもさることながら、おはなしのへやが完備されており、子どもどうし、母親どうしの交流の場としても最適ではないかと感じた。子どものうちから本を介して他者と交流できる宇佐市民図書館のような存在は地域にとっても貴重だと思う。

ヤングコーナーの蔵書の多さにも驚かされた。自分の家の近隣の図書館と比較しても、中高生向けの本は圧倒的に多く、若い読者を大切にするという宇佐市民図書館の姿勢がうかがえた。小説等には比べ難くみられがちだがマンガの数も多く、中高生にとって図書館が親しみやすい空間になっているのではないかと感じた。

郷土スペース

郷土資料というと、その土地の歴史に関する資料、学校の教科書に出てくるような難しい資料を想像していましたが、旅行(紀行物)や地元の酒造会社である「三ッ」の本などもあり、とても楽しみなが見ることができました。また、近くの引き出しには昔からの地名(小字)が記

載された地図が保管されていました。現在消えてしまった地名なども数多くあり、驚かされました。同じスペース内に、ゆつくり資料を広げられる閲覧席があり、地図もゆつたりと見ることができました。

自動車図書館

移動図書館をはじめて見た。私の住む地域にもあることを知ってはいしたが、見たことがなかった。「ほんの森号」の中は、大人が立つても余裕のある高さでびつくりした。書架の高さなどの関係で、内側(車内)に子どものための本、外側に大人のための本が置いてあると聞いた。内側には本の探し方もちゃんと書いてあり、車内一面に本があつて、私が子どもなら秘密基地のような感じがして、わくわくして仕方がないだろう。本が好きな子どもがたくさん育つだろうと思った。

グループ室

ヤングコーナーの奥にグループ室があり、資料を持ち込むことができ、会話をしながらグループ学習ができること。私も夏休みになると課

題のために図書館を利用しています。が、館員さんによく注意されます。私の地元の図書館にもグループ室が欲しいです。切実に。

畳の部屋と

段差のないフロア

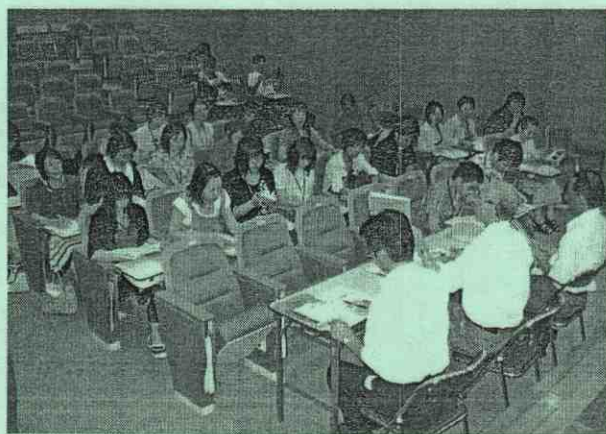
畳の部屋を見ると、高齢者が寝ていたり、子どもたちがカードゲームで遊んだり、ひとつの家庭の部屋のように見えました。開架スペースは、体が不自由の方のために段差がなく、車いすの方も動きやすくていいなと思いました。

返本台

親切だなと思ったのが、返す場所がわからなくなった本を置く場所(返本台)が用意されていることだ。それも、1ヶ所、2ヶ所ではなく、たくさんある。整理する側の都合もあるが、気軽に本を持ってうろうろできる。

ミニ展示

書架の側面にポップ(ミニ展示)



視聴覚ホールで館長から説明を受ける受講生ら＝8月11日

があつた。しかも分類ごとに担当が決まっているのだそう。しかし、工夫がいっぱい！切り紙などで作っているものもあれば、イラストがかわいらしく描いてあったり、いずれも短い文字で興味をひくものばかり。私は中学の図書館で働いていて、このポップがネックだったので、本当に参考になった。

図書館のあゆみ

『宇佐市民図書館要覧』の「図書

館のあゆみ」を見てみると、「この月から」というように年に1度は図書館を改革していて、よりよくしようと努めていることが分かった。

コミュニケーション

私の夢は小さな図書館で働くことだった。大きな図書館よりも地域のひとと密接に接することが出来るだろうと思っていたからだ。しかし、宇佐市民図書館を見学研修して、考えを改めざるを得なくなった。どこで働くにしても、職員の、自分の考え、方次第なのだ。と。よりよく地域の方に利用してもらおうという気持ちがあれば、何だって出来るような気がした。

利用状況

私なら近くに住んでいれば頻繁に通いたい図書館だと思ったが、利用状況が宇佐市民の人口の半分にも満たない(登録率45.3%、平成21年3月現在)という調査結果が意外であり、驚いたと同時に、もったいないと感じた。私はこの宇佐市民図書館をもっと多くの人に知ってもらって、もっと利用してもらいたい。

渡瀬綱記念ギャラリ

「宇佐の生き物標本・写真展」

開催中 9/13日(日)

■今回の展示では、自然観察教室(「宇佐自然と親しむ会」主催)で出会った生き物たちや、宇佐市で観察されているものの一部、19分野を標本や写真で紹介しています。

池の微生物・木本類・草本類・帰化植物・コケ類

きのこ・野鳥・池や川の魚・昆虫ほか

「げんごろう、タガメ、タイコウチ、ミスカキリをはじめてみました」

「カフトガニ素晴らしい!」「宇佐市にはこんな化石があつてすごいなあと思いました」「色々な化石があつてすごかったです」「いろいろないきものや花があつて、たのしいです」「もう少し化石や魚、宇佐市の有名な人物を知りたい!」(以上、ご意見箱から)

今月6日締切!

第11回

横光利一俳句大会

●応募締切 2009年9月6日(日)

お一人5句まで応募できます

- 部門 ①一般の部
②中学生以下の部
- 宛先 〒879-0453
宇佐市上田1017-1
宇佐市民図書館
TEL.0978-33-4600
- 選者 立松和平氏(作家)
倉田紘文氏(俳人)
- 発表 10月15日(木)までに、
入賞者におのみ通知。
- 表彰 10月31日(土)に表彰式
- 主催 宇佐市・宇佐市教育委員会
豊の国宇佐市塾

知ると楽しい図書館のミカタ 24
『日本伝奇伝説大事典』
と上杉景勝

全国各地に伝わる、神話・伝説・昔話・説話・奇談・人物の逸話などを集大成した、総合的な伝承文芸大事典(BOOKSデータベースより)とあるように、ある事柄が語りつがれる内に脚色され、文学や芸能の題材として虚構化されていくプロセスを明らかにした事典。宇佐八幡宮も載っています。

他にも著名な伝説の概要や、昔話の型、著名な歴史上の人物の伝説などについて記載があります。

例えば、大河ドラマ『天地人』では、寡黙で不器用なイメージの上杉景勝。「景勝は謙信を暗殺したとの伝説もあり、したたかな策謀家とみなされている」とありますから、驚きです。浄瑠璃「本朝廿四孝」では「景勝は若武者ながら実事(家老など思慮分別のある役)」で「計略を胸に秘めて山本勘介の家を尋ね、跪いて老母の下駄を揃える場面は『景勝下駄』と通称され、著名である」とあります。

出版年は昭和61年。文化会館時代からの大切な資料です。

ヤングコーナーレビュー 61

◆◆新着本から◆◆

『秘密の菜園』

後藤 みわこ 著

真夏の畑にいたのは、麦わら帽子の中学生男子。かみ合わない会話。なのに気になる、謎めいた夏のボーイ・ミーツ・ボーイ。夏が終わっても、二人のなかの、秘密の菜園はなくなるらない。

『消せない告白』

村山 由佳 著

突然降りかかった災難に前歯を失った勝利。勝利は恋する痛みや苦しさを思い知り、逢えない恋人かれんを想う。そんな時、部屋に訪ねてきたりつ子に対し、勝利は…。

◆◆その他の新着本◆◆

「アンドウ」「鬱金の晩間4」「英語で紹介!日本の新名所」「おかしな科学」「おかね」と「こころ」の教科書」「学問のツバサ」「KAT-TUNスペシャル☆」「教育ルネサンス大学の実力」「心霊探偵八雲5」「伯爵と妖精月なき夜は鏡の国でつかまえて」「ブローチ」「ボクらの蹴活」「マリア様がみてるリトルホラーズ」「萌える!就職読本」「ゆるかわイラスト」「ゴージャスな空」「タラ・ダンカン6上下」「トリアシア先生、大逆転!?!」「NO.6 #8」

9月のミニ展示

東側(一番奥の0の書架)から順番に紹介しています

(通路側)

- ・著作権
- ・伝道師
- ・江戸について
- ・物語の地を訪ねて
- ・環境問題
- ・見直してみよう
- ・日本食
- ・みんなのテレビ
- ・色は語る
- ・耳について
- ・文学散歩してみませんか?
- ・SFで宇宙に飛ぼう
- ・月に魅せられて
- ・時代劇の巨匠 池波正太郎
- ・ある晩のこんな話
- ・曾野綾子

(窓側)

- ・論語
- ・旅先でビックリ!
- ・イスラム世界
- ・中国
- ・公務員
- ・お金の困り事を考える
- ・大学ものがたり
- ・きのこ
- ・翻訳
- ・名作つまみ食い
- ・闘病記
- ・フィリップ・K・ディック
- ・ザ・ジャパニーズ・ホラー 京極夏彦
- ・近代史をたどる旅人 三浦真奈美
- ・老いごころ

人と図書館資料を結ぶ!

第9期・図書館ボランティア募集

宇佐市民図書館では第9期ボランティアとして、「図書整理ボランティア」「読み聞かせボランティア」「宅配ボランティア」を、それぞれ募集しています。図書館において、無償で社会奉仕活動をしてみたいとお考えのみなさんのご応募を、心よりお待ちしております。

図書整理ボランティア

ページがはずれた本の修理

- ・寄贈本などの装備(分類ラベルや本を保護するフィルムを貼る作業)
- ・音が飛ぶCDや画像の悪いビデオ等の確認視聴
- ・本の排架作業

一度「おはなし会」を開催。

本の宅配ボランティア

- ・図書館に来ることができない障がい者のために、希望する図書館資料を自宅までお届けするボランティアです。

【申込み方法】

図書館内に申込み用紙を置いていただきますので、必要事項をご記入の上、10月15日(木)までに、職員に提出してください。

読み聞かせボランティア

- ・図書館の「おはなしのへや」で、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行うボランティアで、月に一度か隔月に行う

図書館日誌 7月20日～8月19日

- 7/22(水)一日図書館員
- 23(木)一日図書館員
- 24(金)一日図書館員
- 四恩保育園館内見学
- 25(土)続・横光利一を読む会
- 26(日)図書館友の会・朗読発表会
- 28(火)一日図書館員
- 中世文書を読む会
- 「宇佐の生き物標本・写真展」
- 29(水)一日図書館員
- 8/ 2(日)絵便り教室
- 4(火)「宇佐ん宝さがし写真コンテスト写真展」Vol.2
- FMなかつ取材
- 5(水)「昆虫クラフト教室」
- 7(金)「エコたわし教室」
- 8(土)おはなし会
- 11(火)別府大学司書補講習生研修
- 近世文書を読む会
- 19(火)ブックトーク(駅館小児童クラブ)

図書館ボランティアの活動

- 7/23(木)整理ボランティア(8/6)
- 31(金)「もういいかい」おはなし会

八月の特集展示

【一般】

「ちよつと復習戦国時代」

「むしむしする夏さつぱり食べる」

「生誕80年読んでみる 手塚治虫と戦争」

「工作の本」

【ヤング】

「この夏、おすすめの本」

【子ども】

「長編にチャレンジ 20冊以上ある本」

「作ろう! 調べよう!」

安心院分館九月のミニ展示

「ゆるやと」

寄贈していただいた方

(七月末現在・敬称略)

坂本佳友、正村啓子、安倍勇、知るぽると金融広報中央委員会、UTAブック、読売新聞大阪本社文化事業部、NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド、(株)本の泉社、サイエンス・オブ・エンライトメント、岩田有弘、久保克児、蕨実里、田浦チサ子、狭間久、医療法人社団A歯科タニグチ会

ありがとうございました。



9月の宇佐市民図書館 本館

1	火	ほんの森号 ②宇佐小 ③渚団地	
2	水	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地 ほんの夢号 ①佐田小 ③津房小	
3	木	おはなし会「むくむく」 11:00～11:30 ほんの森号 ①横山小 ②八幡小	
4	金	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小	
5	土	アニメ「SNOOPY」8 14:00～15:15	
6	日	映画「太閤記」(NHK大河ドラマ) 14:00～14:45	
7	月	休 館 日	
8	火	古文書を読む会 近世文書 14:00～15:30 (研修室) ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館	
9	水	ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ 県立図書館 ほんの夢号 ①安心院小 ③院内北部小	
10	木	おはなし会「おはなしあのね」 11:00～11:30 ほんの森号 ②豊川小	
11	金	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地 ほんの夢号 ①福貴野分校 ③深見小	
12	土	おはなし会「図書館職員」 14:00～15:30 アニメ「ウルトラマンワールド」 ウルトラマンガレート大研究 14:00～14:30	
13	日	映画「青春の輝き」(ア) 14:00～15:47	
14	月	休 館 日	
15	火	ほんの森号 ②宇佐小 ③渚団地	
16	水	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地 ほんの夢号 ①佐田小 ③津房小	
17	木	おはなし会「おはなしあのね」 11:00～11:30 ほんの森号 ①横山小 ②八幡小	
18	金	おはなし会「もういいかい」 11:00～11:30 ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ほんの夢号 ①南院内小 ②月俣公民館 ③院内中部小	
19	土	アニメ「小さなバイキングビッケ」1 14:00～15:40 県立図書館	
20	日	映画「精霊流し」(日) 14:00～15:49	
21	月	休 館 日	
22	火	古文書を読む会 中世文書 14:00～15:30 (研修室)	
23	水		
24	木	休 館 日 (月末図書整理日・毎月最終木曜日)	
25	金	休 館 日 (振替休館日)	
26	土	アニメ「おじゃる丸」8 14:00～15:00 続・横光利一を読む会 14:00～16:00 (研修室)	
27	日	映画「裸の銃を持つ男」(ア) 14:00～15:25	
28	月	休 館 日	
29	火	ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館	
30	水	ほんの森号 ②糸口小 ③四日市コミュニティ	

ほんの森号の時間帯

①10:20～11:00 ②13:00～13:40 ③15:20～16:00

ほんの夢号の時間帯

①10:20～10:50 ②11:10～11:40 ③13:00～13:40

おはなし会

9月 3日(木) 図書館ボランティア「むくむく」

9月10日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

9月12日(土) 図書館職員

9月17日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」

9月18日(金) 図書館ボランティア「もういいかい」

いずれも 11:00～11:30 おはなしのへや

渡網記念ギャラリー

「宇佐の生き物標本・写真展」

開催中 ～9月13日(日)

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書「榊田屋 城家文書」

9月8日(火)

★中世文書「永弘文書」

9月22日(火)

*いずれも14:00～15:30

続・横光利一を読む会

「旅愁」を読む119

9月26日(土) 14:00～16:00

上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを使って上映しています(無料)

◆子ども向け(アニメ)

9/ 5(土)「SNOOPY」8 75分

9/12(土)「ウルトラマンワールド」30分

ウルトラマンガレート大研究

9/19(土)「小さなバイキングビッケ」1 100分

9/26(土)「おじゃる丸」8 60分

◆一般向け(映画)

9/ 6(日)「太閤記」(NHK大河ドラマ) 45分

1965年 原作:吉川英治

出演:緒形 拳、藤村志保

9/13(日)「青春の輝き」(アメリカ) 107分 1992年

監督:ロバート・マンデル

出演:ブレンダン・フレイザー、マット・デイモン

9/20(日)「精霊流し」(日本) 109分 2003年

監督:田中光敏

出演:内田朝陽、酒井美紀

9/27(日)「裸の銃を持つ男」(アメリカ) 85分 1988年

監督:デヴィッド・ザッカー

出演:レスリー・ニールセン、ブリスラ・ブレスラー